



さらに、RPAをパソナグループ計7部門に導入したことにより、業務時間を年間7,370時間以上削減し、業務効率化を実現。生産性の向上も一因となり、業績において売上高も拡大している。(2年前比112.6%、昨年比109%)。

また、6年連続「健康経営度調査ホワイト500」企業に認定され。昨年度（新型コロナ禍発生の1年目）と比べて、メンタルヘルス不調に伴う休職者は約54%減少しているのも特徴的である。

テレワークそのものに関しては、Do・Co・De・Moワークスタイル、フルフレックス。マネジメント、コミュニケーション強化、PCの自動シャットダウン、健康管理やウェルビーイング等の様々なファクターで成果を生んでおり、また各種の研修も整備されている。

さらに地方創生などの社会的課題解決にむけたCSVも視野に、ワーケーションも重点的に促進。ライフイベントの制約を受けやすい女性の継続就労や活躍支援も展開していることは評価できる

パソナグループの取り組みは、長年にわたり他企業の模範となる事例が多い点も評価された。

<表彰式>



<https://www.pasonagroup.co.jp/>